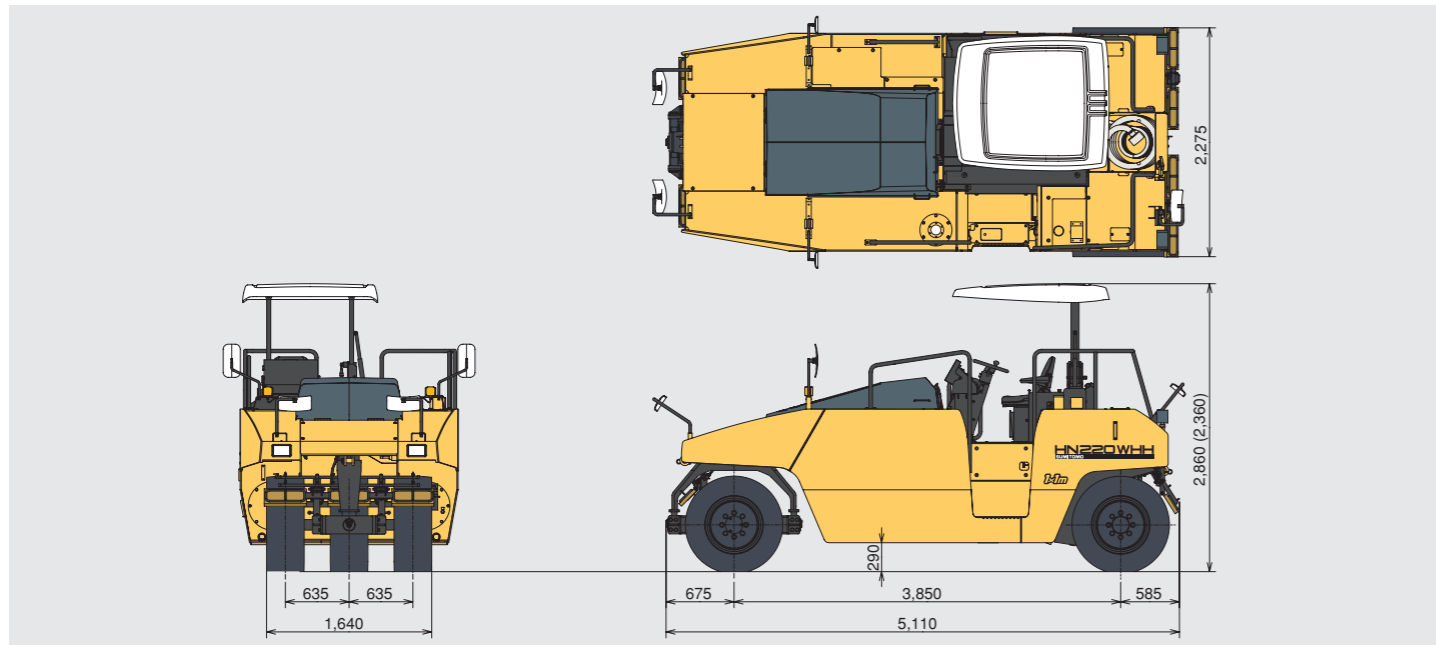


■寸法図

単位：mm



〈注〉()内は、キャノピ折りたたみ時の値です。

■仕様

型式	HN220WHH-2 キャノピ仕様	
重量		
運転質量	kg	12,855
前軸質量	kg	5,540
後軸質量	kg	7,315
水バラスト質量	kg	3,700
機械質量	kg	9,100
性能		
走行速度 (前後進共)		
Lo (低速)	km/h	10
Hi (高速)	km/h	24
最小回転半径	m	6.3
登坂能力 (作業質量時)	% (度)	47 (25)
締固め幅	mm	2,275
オーバーラップ	mm	55
エンジン		
名称	いすゞ 4JJ1	
形式	水冷4気筒直噴式	
総行程容積 (総排気量)	L(cc)	2,999 (2,999)
定格出力	kW/min ⁻¹ (PS/rpm)	69.0 / 2,000 (93.8 / 2,000)
動力伝達装置		
変速機・差動機	静油圧変速式2段	
車軸駆動方式	プロペラシャフト式	
減速装置	傘歯車式・遊星歯車式減速機	

型式	HN220WHH-2 キャノピ仕様	
タイヤ		
本数	本	前軸 3 / 後軸 4
サイズ	14 / 70-20-12PR (OR)	
支持方式		
前軸	車軸揺動式	
後軸	車軸固定式	
制動装置		
主ブレーキ	全油圧式密閉湿式ディスク型	
補助ブレーキ	HSTブレーキ	
パーキング (駐車) ブレーキ	スプリング式湿式ディスク型 (ネガティブ作動)	
操向装置		
形式	全油圧式(オービットロール式)	
給散水装置		
給水・路面散水・他車給水	油圧駆動水ポンプ	
タイヤ散水	電動水ポンプ (ダイヤフラム式)	
タンク容量		
燃料タンク (軽油)	L	105
散水タンク	L	3,700

〈注〉単位は、国際単位系(SI)による単位表示です。()内は、従来の単位表示を参考値として併記したものです。

■オプション

- ・液剤噴霧用別置きタンク装置
- ・凍結防止装置
- ・油圧デフロック装置
- ・ROPSキャブ
- ・ROPSキャノピ
- ・回転灯*
- ・2t 鉄バラスト

〈注〉*印は、後方ガードセンサーに取り付け回転灯とは異なります。

- カタログに記載した内容は、予告なく変更することがあります。
- 掲載写真は、販売仕様と一部異なる場合があります。
- ローラの運転には「ローラの運転業務に係る特別教育」の受講が必要です。
- 道路走行の場合は「大型特殊自動車」免許取得者に限られます。

お問い合わせは…

住友建機株式会社

住友建機販売株式会社
〒141-6025 東京都品川区大崎2-1-1 (ThinkPark Tower) ☎03-6737-2614
北海道統括部 ☎011-765-5755 中部統括部 ☎0562-48-5200 中四国統括部 ☎082-941-5100
東北統括部 ☎0223-24-1192 関西統括部 ☎072-653-4320 九州統括部 ☎092-934-0058
関東甲信越統括部 ☎0480-23-8901
■オペレータの養成・資格取得のご相談は 千葉技術研修所 ☎043-420-1549 名古屋技術研修所 ☎0566-35-1311

住友建機製造株式会社
〒263-0001 千葉県千葉市稲毛区長沼原町731-1 ☎043-420-1500
ホームページアドレス <http://www.sumitomokenki.co.jp>

SUMITOMO

HN220WHH
タイヤローラ



特定特殊自動車排出ガス基準適合車
国土交通省 超低騒音型建設機械指定機

「使いやすさ」と「安心」を まるごと装備。

作業効率をさらに向上させる”ヒューマンステップ”

視認性を高める“1×1 m”^{ワンバイワン}

オペレータの負担を軽減し、快適作業を迫及した安心設計の数々。

そして、なにより地球環境を考えたクリーン設計。

快走するタイヤローラ「HN220WHH」を体感ください。



特定特殊自動車排出ガス基準
適合車



国土交通省 超低騒音型建設機械
指定機

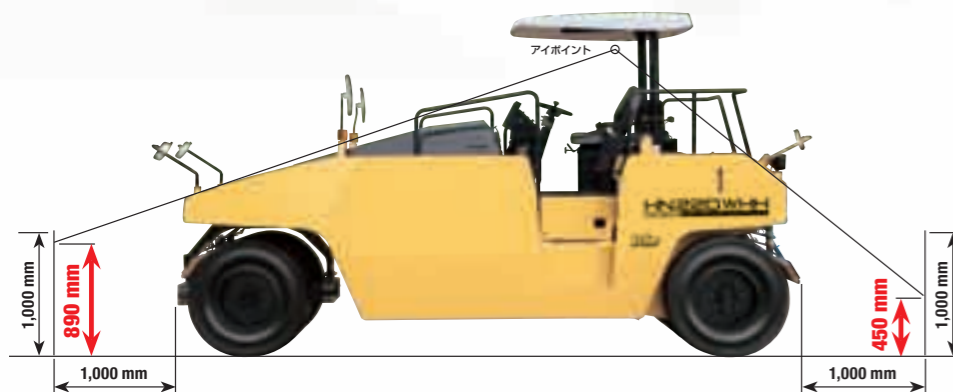
※本カタログの掲載写真は、後方ガードセンサの回転灯は取り外しています。

一歩踏み込んだ「安全」と「快適」。

安全性と視認性を高める低床・低重心設計。
日立製の油圧機器を採用し、さらに滑らかな発進、停止を実現。

低床でもワンバイワンをクリア

欧州視界基準をクリア。機械の前後1 m離れた位置にある高さ1 mの物体が運転席から視認できます。作業現場での安全性をさらに高めます。



アイポイントはISO規格による。
※欧州視界基準とは安全に対して先進的な考え方を有する欧州での保険に関する基準です。

さらに乗り降りしやすくなった 3段ヒューマンステップ (NEW)



従来機よりもさらにフロアを低くし、ステップを4段から3段にして安全性を高めました。階段式のヒューマンステップを採用しているため、前降りも容易に行えます。

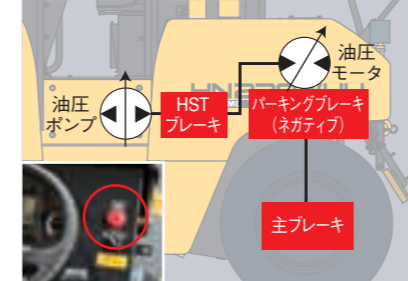
安全性

安全性を高める3系統ブレーキシステム

それぞれ独立した構造の3系統ブレーキシシステムにより、安全性を一段と高めています。

- 主ブレーキ：全油圧式密閉湿式ディスク型
- 補助ブレーキ：HSTブレーキ
- パーキング（駐車）ブレーキ：スプリング式湿式ディスク型

パーキングブレーキは、ネガティブ式でエンジンを停止すると自動的に作動。スイッチが「ON」のときは、アクセルペダルを踏んでも走行しません。



電気式パーキングブレーキスイッチ

操作ミスを低減する安全設計

- ニュートラルエンジンスタート機構

エンジンは電気式パーキングスイッチが「ON」および前後進レバーが「N（中立）」位置でのみ始動します。

- パーキングロックアウト機構

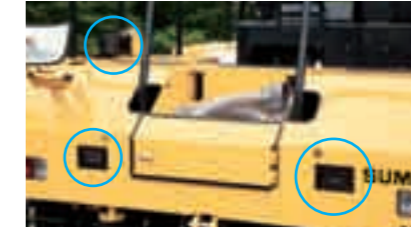
電気式パーキングブレーキスイッチを「OFF」にしないと走行できない構造です。

- 前後進レバーロック



前後進レバーロック

後方ガードセンサを標準装備



超音波式に比べ、信頼性の高い赤外線を利用した安全補助装置です。検知エリア内に人や障害物が入ると回転灯が作動し、さらに内側に入るとブザー音で作業員に危険を知らせます。

リアハンドレールを増設 (NEW)



車体後方上部での作業時の安全性に配慮しました。

リアアンダミラーを標準装備

巻取り式シートベルトを標準装備 (NEW)

転倒のリスクを伴う悪条件の現場でもオペレータを保護するため、キャブの構造にISO規格に適合したROPSを採用しています。ROPS：(Roll-Over Protective Structures)の略で、転倒時にシートベルトを装着したオペレータを保護する構造。

折りたたみ式キャノピ



輸送時、運転席左横に折りたたみます。荷台高さ1.4 mのトラックで輸送可能です。

作業時全高：2,860 mm
輸送時全高：2,360 mm

ROPS対応のキャブ、キャノピ (オプション) (NEW)



転倒のリスクを伴う悪条件の現場でもオペレータを保護するため、キャブの構造にISO規格に適合したROPSを採用しています。ROPS：(Roll-Over Protective Structures)の略で、転倒時にシートベルトを装着したオペレータを保護する構造。

作業性

HST駆動でイージーオペレーション



走行は油圧駆動方式のHSTを採用。乗用車と同じようにアクセルペダルの操作で、滑らかな発進、走行、停止が可能です。さらに水タンクへの給水を行う際、便利なエンジン回転選択スイッチを採用しました。



エンジン回転選択スイッチ

低燃費化による作業コスト低減

燃費が9%向上しました。(対従来機HN210WHH 転圧テスト比較値)

劣化やいたずらを防止するモニタカバー (NEW)



紫外線やほこりなどからモニタ・スイッチ類を保護し、駐機時のいたずらを防止します。



モニタカバーオープン時

サスペンション付きシートを採用 (NEW)



サスペンションの調整が可能で、長時間の作業でもオペレータの負担を軽減します。

タイヤマットブラシを標準装備



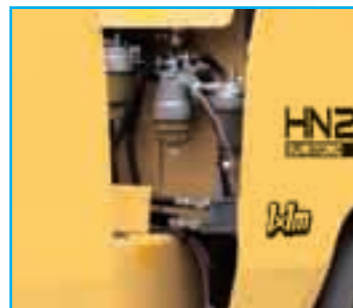
一手間加えた「配慮」と「環境」。

日常の負担を軽減する一カ所集中メンテナンスを採用。
人にも地球にも喜ばれる環境設計。

一カ所に集中したメンテナンス

エンジンオイルフィルタ、燃料フィルタ（兼ウォーターセパレータ）、HSTチャージフィルタ、散水フィルタ、タイヤ散水ポンプをステップサイドに集中配置しました。

一カ所でメンテナンスが可能のため、整備性に優れています。



整備性

機械の状況を的確に把握する 多機能液晶モニタ



● モニタ機能

液晶モニタ部において機械情報を表示することが可能です。フィルタやオイル類の交換時期が把握でき、計画的なメンテナンスが行えます。

● 交換インターバルワーニング [NEW]

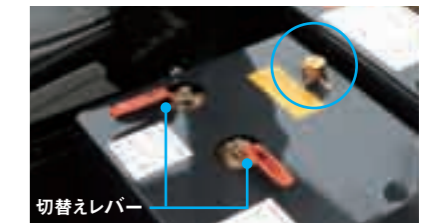
作動油 / 作動油フルフローフィルタ
HSTチャージフィルタ / エンジンオイル
エンジンオイルフィルタ / 燃料メインフィルタ
燃料プレフィルタ / リアアクスルオイル
などの交換インターバルを知らせるワーニングを表示します。

大型化した給水口 [NEW]



給水口を大型化することにより、給水時間の短縮が可能です。また、給水ホースは、出し入れをさらに容易にしたトランク格納方式です。

給散水ポンプのグリース給脂 リモート化 [NEW]



切替えレバー

給散水ポンプのグリース給脂が運転席から容易に行えます。車体の昇降が不要なため、オペレータの負担を軽減します。また、手元のレバーで他車給水、路面散水の切替えも容易に行えます。

書類入れを標準装備 [NEW]



シートの背もたれ部分に車検証やマニュアルなどが入る書類入れを設置しました。

環境性

特定特殊自動車排出ガス基準適合車 [NEW]

NOx（窒素酸化物）や、PM（黒煙などの粒子状物質）の排出を最小限に抑えた低公害エンジンを搭載。日本のオフロード法（特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律）をはじめ欧州（EU）、北米（EPA）の3次規制値もクリアしています。



国土交通省 超低騒音型建設機械 指定機

低騒音エンジンの搭載とHSファン・低騒音マフラ・低音構造などにより、稼働時の騒音を大幅に低減しました。



コモンレール式燃料噴射システム [NEW]

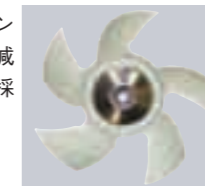
排出ガス3次規制に対応するため採用した新しいタイプの燃料噴射システムです。燃料ポンプを超高圧で駆動し、気筒ごとのインジェクタに燃料を配分して噴射するシステムです。さらに、電子制御により1,000分の1秒単位で燃料の噴射タイミング、噴射量をきめ細かに制御。この結果、燃料噴射量の最適化が図れ、高出力化ならびに不完全燃焼によるPM（黒煙などの粒子状物質）低減や低燃費を実現します。

鉛フリーの電線、アルミ製ラジエータ [NEW]

鉛フリー化への対応として、部材にハンダを使用しない配線やラジエータを採用しています。

送風音を低減したHSファン [NEW] [特許出願中]

ラジエータのファンには送風音を低減したHSファンを採用しています。



樹脂製部材に材料名を表記

リサイクルを考慮し、搭載した樹脂製部材のすべてに材料名を刻印。廃棄後の分別を容易にしています。

リサイクルしやすい鉄製エンジンカバーを採用

